

3月7日高等部「薬物乱用防止教室」

学校薬剤師の宮元先生をお招きし、講話をしていただきました。「薬物乱用防止」という少し難しいテーマでのお話でしたが、生徒たちは最後まで真剣な表情で聴いていました。



講話の中で、薬物乱用をしてしまったきっかけは「友達に誘われたから」という理由が一位であるというデータが示されました。「もし自分が誘われたら、どうやって断るか」についてもお話がありましたので、断り方のポイントをご紹介します。

- ・まずは、はっきり断る
- ・話題をかえる
- ・その場を離れる

その場を離れる場合は、人が大勢いる場所へ移動すると、誘いづらくなるため有効だそうです。最後の質疑応答では、「薬物乱用で中毒になってしまったら、治すような施設があるのですか」という質問が出るなど、関心が高い様子が見られました。講話資料を持ち帰っているので、ご家庭でも話題にされてみてください。